

2025年5月吉日

第24回行政法研究フォーラムのご案内

フォーラム呼びかけ人

大久保規子（大阪大学）

飯島淳子（慶応義塾大学）

北村和生（立命館大学）

齋藤 誠（東京大学）

山下竜一（専修大学）

第24回行政法研究フォーラムを次の要領で開催いたしますのでお知らせ申し上げます。

申込みは、2025年7月4日（金）17時まで、下記のウェブサイトを通じて受け付けます。

記

1. 日時：2025年7月19日（土）14時開始，17時30分終了予定
2. 会場：名城大学天白キャンパス【共通講義棟南】S201 講義室

アクセスマップ：

<https://www.meijo-u.ac.jp/about/campus/tempaku.html>

（案内状末尾にもマップを添付しています）

3. テーマ：「地方分権・自治の30年－これまでとこれから」

【開催趣旨】

第1次地方分権改革の始動－衆参両院における「地方分権の推進に関する決議」が1993年、地方分権推進法の成立と施行が1995年－から早くも30年が経ちますが、この間に、機関委任事務の廃止、義務付け・枠付けの見直し、地方消滅の予測を受けての「まち・ひと・しごと」創生政策など、国による様々な法と政策が登場・展開し、現場の地方自治体は、それらを受けとめつつ、独自の取り組みも進めてきました。

今回のフォーラムは、分権と自治のこれまでの歩みを振り返り、今後を展望すべく、研究と実務それぞれの視点からの総論的報告と、「空間管理・まちづくり」と「対人サービスと規制」を内容とする各論的報告から構成されます。分権・自治に関心を寄せ、また日々実践している多くの方々の参加を期待します。

4. プログラム（予定）

（1）報告

人見剛氏（早稲田大学）

「地方自治・地方分権の回顧と展望—団体自治に関する諸問題を中心に」

小泉祐一郎氏（静岡産業大学）

「地方自治・地方分権の回顧と展望—実務の視点から」

阿部俊彦氏（立命館大学）

「東日本大震災における防潮堤計画と復興まちづくり」

原島良成氏（中央大学）

「『地域における行政』の展開—対人サービス・規制を中心に」

（2）討議

5. 参加費：一般：3,000 円，学生・大学院生：1,500 円

※レジュメ等の紙媒体による配付はいたしません。参加者がさほど多く見込めない中で、会場使用料や学生補助員の人件費等が必要です。ご理解の程、どうぞよろしくお願い申し上げます。

6. 懇親会：開催予定

日時 2025 年 7 月 19 日（土）18 時から（2 時間）

会場 名城大学天白キャンパス【タワー75】レセプションホール

会費 5,000 円（一般）、2,000 円（学生・大学院生共通）

7. 参加資格：

フォーラムへの参加資格は特にありません。

テーマにご関心をお持ちの方はお問い合わせのうえ、ご参加ください。

準備の都合上、事前申込にご協力くださいますようお願いいたします

8. 申込方法：

下記の URL から、2025 年 7 月 4 日（金）17 時までにお申し込みください。

（ウェブサイトのみの受付となります）

<https://form.run/@adminlf-2025meijo>

※報告レジュメと収支報告書は、クラウド上にアップロードします。事前に、各自ダウンロードしてください。クラウドのアドレスにつきましては、お申込時にご記入いただいたメールアドレスに 7 月 11 日（金）を目途にお送りします。

9. フォーラムのご案内

- web サイト：<http://adml-forum.jpn.org/>
- メールマガジン：<https://www.mag2.com/m/0001107404>



